

福島県いわき市 磐崎財産区管理会管理委員視察研修

平成28年1月19日

前日まで降った雪も上がり当日は天候にも恵まれ、関東森林管理局森林技術・支援センターが試験研究を行っている試験地に「いわき市磐崎財産区運営の参考」にするため、財産区管理会管理委員等の皆さま9名が来所されました。

各試験等の概要説明(センター内研修室で…)

- 視察研修目的でもある、大沢試験地及び筑波山複層林試験地の概要説明等を行いました。委員の皆さまからは、「各試験地のメリット・デメリット、及び将来の目標林型などをどのようにするのか」などの質問を受けました。続いて、低コスト林業として、当センターで取り組んでいる「一貫作業システム関係」について、H25及びH26に実施した現地検討会でのデモンストレーション(伐採から植付まで)ビデオを見ていただき、一連の作業行程を理解していただきました。また、様々なコンテナを見て、触っていただきました。特にコンテナ苗については、初めて見たので興味深く熱心に質問をされました。



筑波山複層林試験地で研修等

● 筑波山複層林試験地では、当センターから複層林設定に至った経緯や複層林全体の概要説明、各試験区域ごとに設定内容の説明を行いました。また、委員の方々との意見交換等を行い、複層林造成の難しさを実感してもらえたのではないかと思います。



複層林入り口で説明



モザイク林内で説明



後日、いわき市磐崎財産区管理者より

「お陰様をもちまして、山林管理に関する取組みや、複層林事業について深く理解することができ、大変有意義な研修となりました。早速、今後の当財産区の山林管理運営に活かして参りたいと考えております。」とお礼を頂きました。